



発行所 宇都宮市中央3-11-13 常照寺
宇陽山 028-634-4205
発行人 角田和昭
編集人 青木

3 月 号

○彼岸会朝参詣週間・下種結縁参詣実践
○家庭内の信心見直しと法灯相続完遂

日晨上人要語録より

●鍛えるのだ

ご奉公は何のためかという答えを二、三述べてみます。中小企業を保護したり、労働者の生活向上をはかるためのいろいろの法律ができ、社会の組織も昔とはだいぶ変わってきました。弱者は団結の力で權益を守るといふ傾向が強くなったのです。したがってその組合に属していればクビの心配は軽減します。社会保障制度の進んだある外国では老人は国家で面倒をみてくれるので、老後のための貯蓄はもう必要がないそうです。しかしどんなに社会の組織が変化しても大工としては上手な大工であること、医師としては上手な医師であることが有利であることに変化のあるうちはありませんから、社会保障があるから、組合で守ってくれるから安心だと、自己の向上や鍛練を忘れることは愚の骨頂です。

ご奉公はご弘通の功德を積みつつ、人間にとって永遠に大切な自己鍛練を併せて行なっているところに値打ちがあるのです。

ご奉公とは世間では君国に力を尽くす、主人に仕えるという意味に使われ、信心では修行とか、御法のためお寺のために奉仕する意味があります。そこで私どもに大切な御法のためのご奉公ですが、このご奉公は片頼りのような面があつて、手応えがちよつとわからぬのです。しかもその手応えのわからないのを承知の上で、また何々をしてくれとの要求がなくともみ仏の心を推察して一方的に奉仕するという性質のものです。これがご奉公の特色で、この訓練ができ、実生活にも活用されると親からも主人からも同僚からも信用を増し、喜ばれる結果が生まれます。報酬の多少で働き方を加減する人と、ご奉公精神で仕事をするとでは、いつの間にか大きな差ができてしまいます。親に孝行、人には親切、何事も念には念を入れ、異体同心なれば万事を成するなどと、その説明がどんなに上手にできて、それだけでは孝行者でも、親切者でも、異体同心の体験者でもありません。それを実践して初めて孝行者にも信者にもなれるのです。掃除なんかでも手落ちの場所でもあるときは「ここがだめ」とか「念の入っていない証拠だ」とか戒めあつてだんだん念には念を入れる力が養成されるのです。異体同



心の御指南でも、相手の心になつてものを考えた、他を立てて自分を出しやばらぬように注意をし、口を慎しみ、活気が旺盛するよう心を配つたりする実践の苦勞がなければ空論になります。

ご奉公とはそういう苦勞を実地にやつて腕前を上げることです。しかし実際はこちらの苦心を考えてくれないでむやみに反対したり、会合にはいつも欠席したり、団体行動のエチケットを知らなかったりして、全体の意気を沮喪(喪失の意)させて平気な人が多いものです。ですからご奉公でなければとくにサジを投げるところを辛抱して続けるわけです。そこがご奉公の貴いところで、あくまで続けさえすれば、いつの間にか鍛えられて遅(たぐ)しくなり、ご奉公のおかげがわかるのです。

今月のご奉公のすゝめ

◎「高祖日蓮大士七五〇回御遠諱」

報恩ご奉公 第一年度きりかえの年

◎三月のご奉公のすゝめ

今月はお彼岸の月です。普段ついつい忘れがちなご先祖さまの菩提を弔うべく、お塔婆ご回向の申込みをさせていただきましよう！

一、春季彼岸会総回向

三月二十日(春分の日)は午前十時より、本堂に於いて『春季彼岸会総回向』が当山ご住職ご唱導のもと奉修されます。

大切なお先祖の菩提を弔うためにも、当日は家族ぐるみでお参詣させていただきましたましよう。

なお、彼岸会にお参りできない方は、十七日(土)から二十三日(金)までの「春季彼岸会朝参詣週間」にお参詣させていただきますましよう。

つねつねの御法門では、佛立宗のご信心は「常盆常彼岸」で、毎日がお盆で毎日がお彼岸であるから、懇ろにご回向させていただかなければならないと教えていただいています。

しかし、そのように教えてはいただいているが、ついつい忘れがちになってしまうのが先祖のご回向です。「お彼岸」は、そのように普段忘れがちになってしまう大切な「ご先祖」のご回向を懇ろにさせていただくための法要です。

記

お塔婆は三月一日(金)まで、ご回向は三月十三日(水)までに事務所へお申し込み下さい。

御教歌

弔らはる そとばの心 しるならば
チャラポンよりも 南無妙法蓮華經

二、家庭内の信心見直しと法灯相続完遂

今月のご祈願に「家庭内の信心見直しと法灯相続完遂」とありますが、ご信者各位のご家庭では、家族ぐるみのご信心を実践させていただいてますか？
その一つの目安として、チェックシートを用意しましたので、該当する項目にご自分でチェックを入れてください。

- 家族ぐるみでお寺参詣を心がけている。
- 御宝前のお給仕を家族でさせていたたいている。
- ご信心の喜びを家族で語りあっている。
- 聴聞させていただいた御法門を必ず家族に伝えている。
- 自宅のお看経は、必ず家族揃ってさせていたたいている。
- 家族全員一日の内、千遍口唱(三十分)を実行している。

以上、六項目ほど挙げさせていただきましたが、皆さんは何項目該当しましたか？

全部チェックが入った方のお宅では、法灯相続は間違いないですが、一つも該当しなかった方のお宅は要注意です。

本年は、高祖日蓮大士七五〇回御遠諱報恩ご奉公、第一年度きりかえの年ですから、我が家の法灯相続を心がけましよう！

御教歌

子孫には 信心のこせ かねためて
地獄へおとす 様な事すな

三、当山門相会の予告

来る四月二十一日(日)十一時より、館林常信寺・栃木常法寺・御高職横谷日熾上人ご唱導のもと「門祖日隆大聖人御開山会式」を奉修させていただきます。

昨年までは、コロナ禍ということもあり、寺内奉修(当山住職が奉修)での三大会がつづきました、本来「御会式」とは他寺院の御導師をお招きして、①御法門を拝聴させていただいて信心増進をさせていただく法要。
②また、他寺院のご信者各位と交流を深めてご弘通の意欲を高め、今後のご弘通の糧とさせていただきます大切な道場。

まだまだありますが、門相会を皮切りに本年は、開導会に妙信寺御高職・白石日柔上人、高祖会には蒲田妙泉寺・柴田日賢上人をお迎えさせていただきます、常照寺の『ご弘通発展』と教講一同の『信心改良』のキツカケとさせていただきますましよう！



事務局から、ご信者各位にお願いです。本年度の三大会は、他寺院から奉修御導師をお迎えさせていただきますので、普段の「奉修費」の二倍以上の随喜奉納をさせていただきますましよう！

また、本来「御会式」は全信徒が願主とならせていただく、お寺の「大規模」な御講席ですので、全信徒が「奉修費」を奉納させていただきますことを忘れなごいでください！

御教歌

いさゝかの 有志もだせぬ 手元にて
物見遊参は 何の事かい

高祖日蓮大士ご降誕総講奉修

去る二月十六日(金)午前十時三十分より、当山御住職内田御導師御唱導のもと「高祖日蓮大士ご降誕総講奉修」が奉修されました。

今回、八百二回目のご降誕記念であり、コロナ禍により一年延びた「高祖日蓮大士ご降誕慶賀ご奉公」も無事に円成し、令和十三年にお迎えする高祖七百五十回御遠忌報恩ご奉公の始の年にふさわしい式典でした。

当日は、開導聖人ご命日総講令和六年度教区部の辞令下付式も併せて挙行され、今年度よりご奉公なされるお二人に御住職より辞令を下付させていただきました。

御住職を中心に、角田新局長の下、「組織の力強化と次世代信徒の育成」と年間総祈願の中にも謳われてますよう、「ご奉公が成就する組織作り」の担い手にふさわしい方への辞令下付式でした。

辞令を拝受なされたのは、青木昭さん(清原教区)と鈴木英子さん(西原教区)です。

青木昭さんは清原教区の副部長としてご奉公くださり、寺内においても事務局の広報企画部長として、弘報やホームページの編集に気張られています。

鈴木英子さんは、西原教区の庶務として今年度よりご奉公していただくことになりました。また、毎週朝の掃除当番ご奉公に気張られ、事務局「わかば会」として接待のご奉公にも活躍中です。



お二人とも、これからの常照寺の貴重な戦力として、次世代を担う方です。また、当日は婦人会の皆さまよりお参詣者に心のこもった

お赤飯のご供養を作っていたいただき、お参詣一同笑顔で帰山なされました。

さあ、本格的なご弘通ご奉公の開始です。本年度の誓願成就にご奉公者一同、異体同心で頑張りましょう。



御教歌

吾祖師の 御なは 日蓮世の人の
ころのやみを 照す妙法

そうだったのか! (一)

◎お塔婆建立の意味

最近、朝のお看経の時、お塔婆のあがらない日があります。

お塔婆とは、古代インドで釈尊(御仏)のお骨を納める『仏塔』をサンスクリット語で「ストウパー」と言い、それが中国に伝わって、中国語で「卒塔婆(ソトウバ)」と音写され、その後日本で「お塔婆」となりました。

しかし、私たちには仏塔を建立できるほどの財力などありませんから、時代と共に簡略化されて今の「お塔婆」に変化していったのです。

お塔婆には、追善供養という意味があり、つまり、「善行」を亡き諸精霊へと送るお手紙ということで、私たちが、亡き人達の法界に出せる唯一のお手紙です。お塔婆をおあげして、亡き方がたに追善のまことをつくしましょう!

◎儀式部より

次回のお焚きあげは、三月二十四日です。

持ち込み品(可燃物のみ)事前のチェックを事務所で受け、冥加料をお納めください。なお、ガラス・陶磁器・金具などは、事前に取り外してからお持ち込みください。

紛らわしいものの判断などは、渡邊・前川・卯月・安保までご相談ください。



そうだったのか! (二)

◎お焚きあげとは

他宗の神社仏閣の札・守りや位牌などを、お寺で供養していただくべく、お浄めしていただくことを「お焚きあげ」と申します。

私たちが護持させていただいている「妙法御本尊さま」のなかには、総ての仏菩薩・諸天善神がいっしょやって、私たち信者をいつもお守り下さっていますので、他宗の守り・札は一切不要であり、返って御本尊様に対して失礼(誹法)となってしまいます。

もし、家の中にそのような「守り札」があったら、お寺でお焚きあげしてもらいましょう。

脳梗塞のお計らいをいただいて

横澤 陽哲

令和五年十二月二十七日の午後、修学塾弘通学のレポート課題を作成中、原稿用紙二枚を書き終り、お茶を飲んで続きを書き始めようとした時、急に右手首と手が動かなくなり直ぐに宇都宮記念病院に電話したところ、直ぐ病院に来て下さいとのことでした。

ちょうど長女の桃代がおり、一緒に病院に向かいましたが、診察の結果は脳梗塞とのこと。「すぐ入院して下さい」というお話だったので、入院の手続きをし、集中治療室で点滴を開始、四人部屋が空き次第、そちらに移りますとのことでした。治療と検査を二日ぐらいいしてから四人部屋に移動しましたが、右手と右半身の感覚が麻痺しているとのこと、リハビリが始まりました。

コロナでの療養のときも同様でしたが、スマホに本堂の御宝前を写してあるので、起床から就寝するまでの間、リハビリ・食事の時間の合間、スマホに映る御宝前を開き、午前・午後の三十分ずつのお看経をさせていたで、「転重軽受」のお礼と、一日も早くご奉公復帰ができますようご祈願させていただきました。お計らいを頂戴して、主治医の先生から経過良好の診断をいただき、リハビリ専門病院を紹介され、令和六年一月十五日に新宇都宮リハビリテーション病院に転院しました。

この病院は治療後のリハビリ専門で、軽症から重度疾患(肢体不自由の方)まで、年齢層も五十代から八十代までの人がリハビリをしており、担当理学療法士は、大学出身の二十代、四十代の若い方が多く、看護師も同年代の方が大半でした。

午前・午後のお看経をさせていただいた後は、筆ペンで文字を書く練習や習字、レポート課題や読書なども行い、少しでも良くなるよう努力しました。

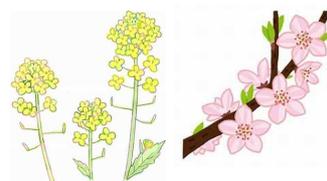
そして、二月八日に無事退院することができました。御住職をはじめ、宇清師や多くのご信者さんに多

大なるご迷惑をおかけして大変申し訳なく思っております。退院したからといって油断はできませんが、少しずつ頑張りたいと痛切に思っております。本堂にありがとうございます。



「入院中に左手で書きました」

泰然自若
以心任心
甲辰 卯月 庚辰 陽哲



●事務局からのお願い

①事務所には常勤スタッフはいません。

最小限の人員でやりくりをしているため、金銭に関わることは、原則十四時までにお願いします。

②各教区の会計について

金額や記載に間違いがないよう、念入りをお願いします。お返しするものがある場合があります。ので、来寺の際は事務所に声かけをお願いします。

③各奉納金・諸納金について

十三日事務所受付分までで、月締めをします。ので、期限厳守でお願いします。出来るだけ小銭は避け、釣り銭がないようにそろえて下さい。銀行へ入金する手数料が違ってきます。

④お塔婆の申し込み

事務所での受付は三日前までです。(急なご用の方は、直接、教務までご相談ください。)

お塔婆やご回向も、出来るだけ小銭は避け、釣り銭がないようにそろえてお願いします。

⑤能登半島地震支援金(三月二十日が最終締切)

二月二十二日現在、六万六千円となっております。が、さらなるご協力をお願いします。

⑥ごみの持ち帰り

本来、常照寺は宗教法人のため、「ごみ」は「事業系ごみ」の扱いとなります。そのため地域のゴミステーションには出すことは出来ず、有料回収となります。

このため、ご信者の皆さんの費用負担にはならないよう、内田家・瀨口家・横澤家のみならず、事務局有志が自宅に持ち帰り、各地域のごみステーションに出しています。境内地清掃や御会式などの際の大量のごみも同様ですが、少しづつこの負担が大きくなっており、そこでこのたび、寺内のごみの削減に取り組むこととなりました。ごみ箱の設置場所を減らすとともに、可能な範囲でごみの持ち帰りをお願いすることになりましたので、ご理解とご協力をお願いいたします。

◇計報

石宮教区二部 浅沼金之助
行年八十二歳(一月二十六日帰寂)

法号 寶珠院法徳日金居士

西原教区 小林慶子
行年八十九歳(二月一日帰寂)

法号 教導院妙慶信女

城東教区一部 飯野晴一
行年八十一歳(二月十四日帰寂)

法号 永壽院法晴信士

心よりご冥福をお祈り申しあげます。

諸納金月報 令和6年1月 単位 円				法城護持基金				本山初灯明料		常照寺初灯明料		
教区名	部	義納金	御講賽銭	願主奉納金	人数	基金	人数	特志	人数	金額	人数	金額
寺内					7	30,750			4	530,000	4	260,000
他寺院							1	4,000				
常照寺									1	459,335		
城東	1	2,100	800	310	4	5,500			5	65,000	6	25,000
	2	31,200	600	630	21	50,000			20	195,300	13	80,000
	3	52,800		550	15	141,000			19	62,900	15	36,400
清原		3,900	300	390	9	10,500			9	23,000	9	22,600
陽北		18,600	600	1,370	17	19,000			15	79,000	16	40,500
西原		76,200	500	680	14	133,000			21	208,500	21	91,000
松原		25,200	200	1,070	11	32,000			11	84,000	10	40,000
江曾島	1	51,000	800	2,320	23	20,500	1	10,000	27	141,965	21	35,300
	2	46,500	1,000	2,460	22	58,000			26	206,500	23	56,500
石宮	1	9,900		280	8	42,500			10	61,000	5	31,000
	2	30,000	1,300	900	20	29,500			18	181,000	17	82,000
壬生	1	2,400		200	4	7,000			6	53,000	5	31,000
	2	22,200	700	710	19	55,000			15	155,700	17	49,000
今光	1	14,400	800	740	14	25,000			21	262,800	15	95,000
	2	6,000		150	4	9,000			4	4,000	4	4,000
鹿沼		3,900	300	260	9	9,000			10	66,000	10	30,000
矢板									3	7,000		
玉生		10,800		1,080					2	2,000	2	2,000
那須		36,000	1,000	300	9	14,500			13	28,000	10	17,000
塩原		10,800	510	90					3	3,000	3	3,000
高根		1,800	600	180	5	6,000			5	27,000	4	7,000
芳賀南	1	1,800	500	180	6	4,500			5	17,000	5	13,000
	2	1,200		120	2	4,000			1	10,000	2	10,000
結城		2,100	700	210	3	4,500			3	11,000	3	11,000
湯西川									1	2,000	1	2,000
婦人会			1,050									
壮年会			1,600									
市外合同			700									
合計		460,800	13,860	15,180	246	710,750	2	14,000	278	2,946,000	241	1,074,300

私のひとりごと

ありがとうございます。
 ご信者の皆さま方も、宇都宮の食べ物と言えば「餃子」を思い浮かべるのではないのでしょうか？私も、宇都宮市に引っ越してきてから、餃子を食べる機会が格段に増えました。
 つい先日のことですが、テレビで「餃子」の年間消費料（二〇二三年）に関するニュースが報道されていて、なんと浜松が三年ぶり日本一になったとのことでした（悔しい）。
 そして二位は宮崎で、肝心の宇都宮は前年の二位から、残念なことに三位に落ちこちてしまったという報道でした（ため息）。
 しかし、昨年の十一月三日から五日まで宇都宮城址公園で行われた『餃子まつり』では例年の来場者数十五万人を大幅に上まわる二十万人の来場で賑わっていました。
 正直三位という結果は残念に感じましたが、『餃子まつり』は「宇都宮餃子」の知名度、購買意欲につながる意義あるイベントだと感じると同時に、今後も「宇都宮餃子」の順位動向は見逃せないと思います。
 ご信者の皆さま、美味しい「宇都宮餃子」が今年こそ「日本一」に返り咲きますよう、もっと餃子を食べましょうね！

あすか記



宇陽山の散歩道

三月号も皆様の力作を掲載出来ました。投稿された皆さん、有難う御座いました。ご信者皆さんの輪が徐々に広まり、御弘通の一役と成れば幸甚に存じます。

俳句の部

◎小さな手を父母に握られ寒詣り 角田和道(今光教区一部)

◎冬の朝遠つに光る富士の山 清澤 修(壬生教区二部)

◎散歩道昔話して椅子欲しい 清澤 修(壬生教区二部)

◎牙ゆる夜や湯気よみがえる岬の出汁 青木幸子(事務局職員)

◎男体山うつつら白く雪化粧 大和佳子(松原教区)

◎初雪に胸踊らせる小学生 大和佳子(松原教区)

◎初日の出朝日に向かって無事祈る 澤村まつ子(高根沢教区)

◎寒空に買い物伸ばすすくむ足 澤村まつ子(高根沢教区)

◎寒明けや朝もや突きて去ぬ鳥 渡邊孝之(江曾島教区二部)

◎凍土や靴底痛し風痛し 渡邊孝之(江曾島教区二部)

短歌の部

◎見た目若実年齢に待った無しワッペン貼って安全運転 福田時子(江曾島教区二部)

川柳の部

◎寂光で再会しても知らん顔 孝(江曾島教区二部)

◎夕看経拍子木カンカン子守歌 安保 孝(江曾島教区二部)

◎そら探せメガネは頭の上にある 安保 孝(江曾島教区二部)

◎羽衣に幼な靄電群れ遊ぶ 安保 T・Y

続きはホームページでお楽しみください。



またホームページをご覧になっていない皆さんに、スマホ(アンドロイド)の大きな操作方法を紹介させていただきます。

QRコードの読み取り方法

A ホーム画面の検索バー右端にあるカメラのアイコンをタップするか、Googleレンズアプリ(図の左上にある「レンズ」)を起動します。そこにQRコードをかざしてシャッターボタン(虫眼鏡のボタン)をタップして検索すると、URLなどの情報が表示されるので、タップします。



B アンドロイド9以降の新しいスマホは、標準のカメラでQRコードを読み取る機能を搭載しています。カメラを起動し、QRコードを画面内に収めれば、自動的に情報の読み取りを開始します。

ブックマーク(お気に入り)の登録方法

登録したいサイト(ホームページ)を表示させたら、画面右上の三点リーダーをタップします。メニューが表示されたら、★マークをタップします。「ブックマークしました」と表示されるので登録完了です。

ブックマークしたページの閲覧方法

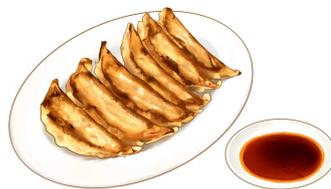
画面右上の三点リーダーをタップします。表示されたメニュー一覧から、ブックマークをタップします。するとブックマークに登録した、Webサイトの一覧が出て来るので、常照寺ホームページをタップします。



編集後記

まずは陽哲師の早期のご奉公への復帰、大変喜ばしい限りです。まだまだ経過観察が続くと思えますので、あまり無理をしないようにお願いします。加速しすぎる時は、みんなでブレイキをかけますので、ちゃんと言うことを聞いてください。

今月号から、また楽しみみな新コーナー「私のひとりごと」の誕生です。今年の「餃子まつり」にはぜひ、家族揃ってお参詣し、目と鼻の先で餃子を堪能しましょう。三位には甘んじていますが、元祖「餃子のまち」はどこにも負けていません(と思っています)。



また、二月号で誕生した「ご信者の登壇コーナー」には、「宇陽山の散歩道」と命名させていただきました。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

弘報の紙面には限りがありますが、常照寺ホームページの「ギャラリー」ではすでに俳句・短歌・川柳のほか、写真・絵画などさまざまなジャンルでの展開中です。こちらの新コーナー企画や「耳寄り」情報(お得な情報や、おすすめの店、レシピや豆知識など)も募集中です。

「あゆみ会」「くんげ会」の皆さま、ぜひホームページや弘報への参加をお願いします。リンクエストがあれば、新コーナーも作りますので。

自宅に弘報が届くのが待ちきれない方は、ぜひホームページをご覧ください。

常照寺ホームページ



日	曜日	時間	教区・行事	席主	場所・区分	事務併修	住職	宇清	陽哲	備考
1	金	10:30	月始め祈願総講				○	○	○	当番 江曾島①・石宮・今光
		12:50	役中会		寺内		○	○	○	
2	土			護念寺	高崎		◎			(住) 護念寺 出張
3	日	7:00	男子信徒		弘通促進助行					晨朝勤行(朝参詣)に併修
		9:00	三役会議		寺内		○	○	○	
		11:00	江曾島②	吉尾正右	本堂回向		○			(住) 宗務本庁へ出張(3~8日)
4	月	11:00	西原	田代 寿	自宅回向		◎	○		
5	火						◎			
6	水						◎			
7	木						◎	◎		(宇) 護念寺へ出張
8	金	11:00	石宮①	北島隆子	乙御講		◎	○		①②部合同
9	土	11:00	石宮①	浅沼幸子	本堂回向			○		
		14:00	松原	荻原静枝	本堂回向			○		
					木更津		◎			(住) 木更津 出張(9・10日)
10	日	妙蓮寺門祖会(団参)			木更津		◎			
		7:00	女子信徒		弘通促進助行					晨朝勤行(朝参詣)に併修
		11:00	西原	小林昭吏	自宅回向			○		
11	月	10:30	結城	木暮紀子	乙御講		○			
		11:00	今光①	石井登志子	乙御講			○		①②部合同
		14:00	西原	清水恭子	乙御講			○		
12	火	9:30	婦人会御講	鈴木サト子			○			
		13:00	江曾島①	小玉君子	乙御講		○			
13	水	10:30	高祖日蓮大士ご命日総講				○	○	○	当番 城東・清原・壬生
		11:40			弘通促進助行		○	○	○	
14	木	10:00	教育局会議		リモート		○			
15	金	12:00	塩原	岩井すみ子	乙御講			○		玉生と合同
		13:00	芳賀南②	外池茂樹	乙御講		○			①②部合同
16	土	10:30	開導日扇聖人ご命日総講				○	○	○	当番 西原・松原・高根沢
		13:00	石宮	山中孝幸	本堂回向			○		
17	日	常法寺門祖会(団参)			栃木		◎			支庁巡教・本寺巡教
		7:00	男子信徒		弘通促進助行					晨朝勤行(朝参詣)に併修
18	月	11:00	石宮①	星川義明	甲御講		○	○		
		13:30	陽北	五味洌礼子	乙御講		○			
19	火	14:00	高根沢	石岡悦子	乙御講		○			
20	水	10:00	春期彼岸会総回向				○	○	○	
		12:50	三役会議		寺内		○	○	○	
21	木	11:00	江曾島①	沼尾隆夫	甲御講		○	○		
22	金	11:00	陽北	中村善全	甲御講		○	○		
23	土	9:00	市外合同	卯月英雄	甲御講		○	○		
		11:00	江曾島②	佐々木清子	乙御講		○			
		12:00	壬生②	林 幸子	乙御講			○		①②部合同
		14:00	松原	入江康友	乙御講			○		
24	日	7:00	女子信徒		弘通促進助行					晨朝勤行(朝参詣)に併修
		9:00	局長室会議		寺内		○	○	○	
		13:00	城東②	石川英雄	甲御講		○	○		
25	月	10:30	門祖日隆大聖人ご命日総講				○	○	○	当番 陽北・江曾島②・鹿沼
							◎			※宗務本庁 出張
26	火						◎		25日~28日 (宇) 護念寺へ出張	
27	水	11:00	鹿沼	前川長司	乙御講			○		
		14:00	城東②	小野美智子	乙御講			○		①②③部合同
28	木	12:00	那須	後藤都美子	乙御講			○		
29	金	14:00	清原	伊澤ゆう子	乙御講			○		
30	土	11:00	矢板	山中英樹	乙御講		○			
31	日	7:00	男子信徒		弘通促進助行					晨朝勤行(朝参詣)に併修
		9:30	お綿はずし		寺内		○	○	○	
		11:00	壮年会	荒木 勲	甲御講			○		